

特殊報第4号

各関係機関団体の長 ) 殿  
各病害虫防除員

福岡県病害虫防除所長

平成22年度病害虫発生予察特殊報第4号について

このことについて、平成22年度病害虫発生予察特殊報第4号を発表したので送付します。

1 作物名

ダリア

2 病害虫名

ポテトスピンドルチューバーウイロイド（注）による病害

3 病原ウイロイド名

*Potato spindle tuber viroid* (PSTVd)

4 発生の経緯等

平成22年2月、山梨県内の花き栽培施設のダリア苗において、ポテトスピンドルチューバーウイロイド (*Potato spindle tuber viroid*: PSTVd) の感染が確認された。

当該施設で栽培された種苗が本県の農家に出荷されていることが判明したことから、平成22年7月26日に現地調査を行ったところ、ダリアにわい化等の症状は確認されなかった。しかし、同日採取した試料を門司植物防疫所検定 (PCR法) した結果、PSTVdの感染が確認された。感染植物は、残渣を残さないように抜き取った上、焼却処分した。

## 5 国内の発生状況

平成20年8月に福島県のトマトで感染が確認されたが、終息した。

平成22年2月、山梨県のダリアで新たに感染が確認された。

## 6 宿主植物

ダリア、ナス科（トマト、ばれいしょ、ピーマン）植物、アボカド等が報告されている。

## 7 病徴

ダリアでは明瞭な病徴は確認されていないが、ナス科植物では、頂葉の葉巻、黄化、縮葉、葉脈及び茎部のえそ、株の萎縮等の激しい症状を引き起こし、収量を著しく減少させるとの報告がある。

## 8 伝搬方法

主な伝搬方法は、管理作業等において使用したナイフ等を介する機械的接触及び汚染種子の移動である。

## 9 防除対策

- ① 栽培管理に使用する器具等の消毒、衛生管理を徹底する。  
(器具等の消毒には、有効塩素濃度0.5%以上の次亜塩素酸ナトリウム等を使用し、15秒以上浸漬すること。酸性薬品や消毒用アルコールはほとんど効果がない。)
- ② 感染苗、植物は早期に抜き取り、焼却処分を行う。

## 10 その他

- ① ナス科植物等に上記のような病徴が見つかった場合には、速やかに病害虫防除所に連絡すること。
- ② PSTVdは、ヒトや動物には感染しないため、万が一、PSTVdに感染した植物を食べても健康に影響はない。

(注) このウイロイドの正式和名はまだ決定されていませんが、正式英名である「Potato spindle tuber viroid(斜体)」の音訳である「ポテトスピンドルチューバーウイロイド」を用いました。